

Governor's message

ロータリーのマジックで
世界を変えよう!

国際ロータリー第2750地区 2024-25年度 ガバナー 伊藤 千恵



2025年 新春を迎えて

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、清々しいお気持ちで新年をお迎えることとお慶び申し上げます。

早いもので、今年度、皆様とともに活動を始め、半年が経ちました。それぞれのクラブが、会長の熱意とリーダーシップのもと、有意義な活動をしておられることは、公式訪問でよく理解できました。後半も、成長のための変革へのチャレンジを続け、より個性的、より魅力的で活力あるクラブづくりに取り組んでいただきたいと思います。

さて、昨年12月には、横浜にて「第53回ロータリー研究会」が開催されました。これは、RI理事が主催されるもので、今年度は2750地区の水野功パストガバナーが招集者として開催をされたわけです。ステファニーA.アーチックRI会長、会長エイドのトーマスA.ガンブご夫妻、そしてマーク・ダニエル・マローニーロータリー財団管理委員長ご夫妻、ラリーA.ランスフォードロータリー財団管理副委員長をお迎えしての今回の研究会には、国際ロータリーのゾーン1A、2&3の、主にガバナー、パストガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ、ガバナー補佐をはじめとした大勢のロータリーリーダーが参加をいたしました。

研究会に先駆けて、アーチックRI会長は当地区内の国際基督教大学にありますロータリー平和センターを訪問されました。そこで、この度、創立されました「ICUローターアクトクラブ」の認証伝達をアーチックRI会長自ら行っていただくことができ、素晴らしいスタートとなりました。

この研究会でアーチックRI会長は、「すべての重点分野が平和につながる。平和がすべての重点分野につながる」とおっしゃいました。われわれの活動すべてに平和がかかわって



アーチック会長 ICUローターアクトクラブの認証伝達

いるということです。ロータリーの究極の目的であり、アーチック会長が最優先課題としておられる「平和構築」を心に、今年も皆様とともに活動していきたいと思った次第です。

今年度は、「3-year Goals」が始まり、クラブの戦略計画において継続性が重視されています。また、クラブを活性化させ、一層魅力的なものにしていくためにアーチックRI会長は「DEI+B（帰属意識）」も強調されています。これは、会員の維持・増強にも大きな要素となります。公式訪問でお話しさせていただきましたが、是非これらを思い描きながら、クラブの皆様全員でクラブのビジョンを追求し、未来につながる新たなチャレンジを続けていただきたいと思います。

ロータリーに求めるものは、人それぞれです。ポール・ハリスは最初は「親睦」でした。「奉仕がしたい」「何かを学びたい」「人間関係の広がりを持ちたい」「人間として成長したい」等々、様々です。そして、それらが実現でき、帰属意識の持てる「クラブの文化」を創っていくことは、クラブの維持・発展に不可欠となります。是非、皆様、力を合わせて皆様のクラブを、抗えないほど魅力的なクラブにしていましましょう。

伊藤千恵ガバナー & 伊藤彩織ローターアクト地区代表 新春対談



※ 以下文中、伊藤千恵ガバナー → 「ガバナー」、伊藤彩織ローターアクト地区代表 → 「伊藤」と省略しております。

ガバナー 本日は、ようこそお越しくださいました。今回のガバナー月信は新年号ですので、国際ロータリー第2750地区ローターアクト地区代表の伊藤彩織さんをお迎えして、ロータリーとローターアクトについて語り合いたいと思っております。

早速ですが、ローターアクトが2019年の規定審議会の決定を受けて、2020年以降、ロータリーと同様に国際ロータリーの一員となりました。これは非常に大きな変化だと思います。それに伴って、ローターアクトはどのように変わったのでしょうか。

伊藤 大きな変化としては、ローターアクトであっても一つのクラブとして、国際ロータリーのリソースを使えるようになったということが挙げられると思います。例えばRIの補助金の活用など、世界中のロータリークラブと一緒に手を組んでグローバル補助金の申請をすることも可能になりました。そういうところが一つの大きな変化ではないかなと思います。一つの青少年奉仕のプログラムに過ぎなかったものが、1つのクラブとして認められた、エレメントだったものが立場が上がったというこ

ろが大きいと思います。

ガバナー そういう立ち位置になったということは、当然、権利に伴って義務も生じてくるのではないのでしょうか。

伊藤 はい、国際ロータリーへの会費の支払いといった義務も発生しています。

ガバナー 人頭分担金ですね。

伊藤 国際ロータリーに払う人頭分担金もそうですし、当地区としての人頭分担金も今年度から支払い義務としております。

ガバナー それについて、皆さんから理解は得られましたか。

伊藤 最初はなかなか説明が難しいかなと思っていましたが、お話してみると、意外と反対意見は出ませんでした。最初にまず、国際ロータリーの一員になったことで補助金を使ってみようよ、こういうメリットがあるんだよ、ということを理解していただいたので、それほど反対意見がなく進んだかなと思います。

ガバナー 色々な意味で、今年度はローターアクトの自立への大きな一歩を踏み出されたわけですね。

私は、ローターアクトの力というのはすごいなと思っています。例えば、先日の世界ポリオデーでも、アクトの方たちがブースを持ってポロシャツの販売をし、かなりの収益を得て寄付してくださいましたね。この実行力、マンパワーとロータリーの強みを合わせれば素晴らしいマジックが生まれるなと強く思いました。伊藤代表が思われるアクトの強みはどんなところにありますか。



伊藤 まずおっしゃっていただいたように実行力というところはすごくあると思います。若いメンバーが多いですが「アクト」とついているだけあってアクションを起こすのが上手いかなと思いますね。ポリオデーも直前までアクトで何をやるか悩んでいましたが、結束力の強さを出して、色々な意見を頂いてポロシャツ販売を行いました。結果、46,000円の収益をポリオプラス基金の方に寄付させていただきました。

ガバナー 素晴らしいですね。ありがとうございました。我が2750地区にはローターアクトクラブが18クラブありますね。私は、国内のガバナー公式訪問を終えたところですが、アクトの代表も毎年それぞれのクラブを訪問しているのですか。

伊藤 はい、18クラブのうち16クラブが国内ですけども、休会されているクラブ以外は一つずつ回らせていただきます。国外もグアム、サイパンは交互で回ります。私はサイパンに行かせていただきました。オンラインでもつないで、PBG全クラブ回っている形です。

ガバナー 公式訪問をされて、我が地区のアクトはどのような特色があって、どんなところがアピールできると

ころだと思われますか。

伊藤 一人一人のメンバーの奉仕に対する思いが強いということを強く感じました。特に私は他の地区を経験していることもあって、それぞれの地区にそれぞれの良さがあると思います。親睦が強いところとか地元への密着度が強いとか、ロータリアンとの繋がりが強いところとか色々あると思いますが、うちの地区は奉仕への思いが強いという印象があります。

ガバナー それは心強いですね。我々はこれから奉仕を行っていく時に、ローターアクトの方たちのアイデアや力を借りることで、より有意義な、より大きなことができそうですね。

伊藤 ぜひ、ロータリアンの皆様には、お声をかけていただきたいです。

ガバナー 例えば同じ地区内であれば、グループが違うロータリークラブがアクトの力を借りたいということで、一緒に活動をすることもできるのでしょうか。

伊藤 できると思います。ただ、既存のスポンサークラブさんもいらっしゃるので、全部が全部、直接ローターアクトにお声かけいただいて良いかと言われると、少し関係性も考えないといけないと思うところもあります。

ガバナー 当地区には、ローターアクト委員会があって、伊藤さんが共同委員長ですね。地区ローターアクト委員会で情報共有をして、委員会を窓口としてスポンサークラブに話を通し、ローターアクトクラブに伝えてもらうというのも一つの方法かもしれませんね。どうするのがよいかは地区のほうでも検討してみます。お互いの良さを合わせることによって、より有意義な奉仕活動につながれば良いなと思います。

ところで既にご案内しておりますが、今年度の地区大会は、メインとなる本会議を3月1日の土曜日に行うことにいたしました。その大きな理由は、これからのロータリーを担う若い方々、ローターアクトの皆さんにも大勢ご参加いただきたいと思ったからです。やはり、平日の昼間にはなかなか時間が取れないということで、特に若

い方々は参加しにくいのが現状だと思います。今年度の地区大会のテーマは「つながろう！2750地区」～原点と未来を見つめて～です。ローターアクトの皆さんともつながりたいと思っています。ぜひ大勢の皆さんでご参加いただきたいと思っています。

伊藤 公式訪問でも、ローターアクトのために土曜日開催となっていることを伝えさせていただいておりましたのできっとみんな参加すると思います。地区大会自体もローターアクトの若い世代にとってはかなり勉強になるものだと思いますし、ロータリーをより深く知る機会になると思います。

ガバナー 我々ロータリークラブには地区大会というのがありますけれども、ローターアクトにも年次大会というのがありますね。私も、昨年度と一昨年度、参加させていただきましたが、非常に活気があって、ローターアクトの素晴らしさを実感しました。これは毎年行っているのでしょうか。

伊藤 はい、クラブをまたいで実行委員会を結成して、自分たちの報告の場として毎年1回開催しています。今年度も開催いたします。全国からローターアクトの方が参加されて、3分の1は他地区のアクターが来られます。

ガバナー それだけ当地区のローターアクトが注目されているということでもありますね。

伊藤 元々、ローターアクト自体が他地区との関わりがすごく強いというところもあるのですが、その中でも2750地区はとりわけ注目されているかなと思います。

ガバナー 年次大会は、ロータリーのメンバーも参加したいと思ったら、誰でも参加できるのですか。

伊藤 もちろんです。全クラブにご案内をさせていただくので、一般会員の方も是非参加いただくとありがたいです。

ガバナー そうすると交流が深まりますね。

ところで、今、ロータリークラブでも会員増強というのは、とても大きな課題になっています。ローターアクトも同様ではないでしょうか。

当地区では、今年度、ローターアクトの方たちにも地区区に出向していただいておりますが、その中でローターアクトのほうからは、インターアクトの委員会に出向したいという要望をいただきました。これは、やはりインターアクトの方たちにもローターアクトに入ってもらいたいという、そういう戦略的な意図があるのでしょうか。

伊藤 会員増強は、ロータリークラブ同様でアクトもなかなか苦戦しているところです。まず戦略の1つとして、ロータリークラブのプログラムを卒業された方を勧誘するという考えがあります。インターアクトの卒業生や青少年交換プログラムの卒業生の方とかRYLAの卒業生、なんらかの形でロータリーと関わりがあった方に、ずっとロータリーと関わりを持ちませんかというような形で引き込むように、今頑張ろうとしているところです。インターアクトクラブで説明会を行っているクラブもあります。あともう一つは公共イメージから会員増強を図る目的で、地区のホームページやインスタグラムの配信に力を入れています。インスタグラムが定期的に更新されていると、こんな活動をやっているんだということが見えます。



ガバナー 若い人たちは、やっぱりSNSですものね。

伊藤 先ほど、平日ではなくて土曜日開催というお話がありました。以前は、ロータリーは平日の昼間に活動するものというイメージがあって、なかなか入会へのハードルになっていたかと思います。でも最近では、Eクラブとか、活動が主に休日のロータリークラブなどがあって、入会しやすくなってきたと思います。そういう意味ではWin-Winの人間関係が築けたらいいかなと思っています。

ガバナー 今は過渡期かと思いますが、ロータリーも様々なクラブがあります。Eクラブもありますし、年会費の安い、その代わり事務局を持たず自分たちで事務的な役割も担いながら、やりたい奉仕活動を活発に行っているクラブもあります。特長や個性はそれぞれですので、ご自身で一番合っているクラブを選んで入っていただくのがいいと思います。多くのローターアクトをロータークラブに迎えらることを願っています。

伊藤 ローターアクトも昔からロータリアンの方を目標に頑張っているというメンバーもたくさんいますので、ステップアップして頑張っていきたいと思います。

ガバナー 先程、アクトのPBGの公式訪問のお話がありましたけれども、いかがでしたか。私は、グアムやサイパンのローターアクトはクラウドファンディングなども活発に行っていて、すごく自立して活動を行っているなという印象を持っています。

伊藤 良い訪問ができたと自分の中で思っています。特にむこうのアクターたちは、奉仕を通じた親睦の意識が強くて、楽しみながら奉仕をやっている感じがしました。日本の場合、なにかやらなきゃいけないとか準備が大変だとか、そういう少し暗い顔になっているメンバーもいたりしますが、むこうのメンバーは本当にもう明るく活動していて、その部分は見習わないといけないなと思いました。日本の場合、本当は秘めたるパワーを持っていても周りに気を遣って積極的にできないということもあるのかなと思います。

ガバナー PBGのアクターの方たちのその姿勢というのは、私たちロータリアンも学ぶところがあると思いますね。気を遣うというのは、奥ゆかしさもあり、それはそれで良さでもあるので、上手く生かされるといいですが、明るく楽しくと言うのも大事ですね。

伊藤 ちょっと言い方が難しいのですが、アクターが奉仕や親睦を行なっていることに対して、周囲から真面目にやろうよという感じでとらえられることがあるように思います。

ガバナー 少し弾けているように見えてしまうのでしょうかね。それが、楽しみながらしっかりとした奉仕活動をしているということであれば良いのではないのでしょうか。私も公式訪問では、楽しみながらやりましょうということは言っています。やはり日本人は真面目ですし、これまで「陰徳を積む」という文化がありました。でもこれからは、DEIが実現され帰属意識が持てる組織の中で、みんなで楽しく力を合わせて活動していく。それをPRして、賛同してくださる新たな仲間を増やしていき、世界でよいことをしていくというのが理想ではないでしょうか。やはり楽しくなければ続かないと思います。みなさん、いろいろな多くのものを提供してやっていくわけですから。そして積極的に活動していると、それ以上のものが得られると思います。人間としての成長につながる気付きや多くの学びもたくさんあります。それがロータリーの力であり、魅力でもあると思います。ローターアクトも同じでしょう。伊藤さんも代表は大変で、辛いこともあるでしょうが、やり遂げたら違う景色が見えてくると思いますよ。やはり行動することが大事だと思います。奉仕もそうですし、クラブや地区での役割もそうです。そして、そういう人たちが集う活発で楽しい組織であれば仲間も増えるでしょう。皆でともに楽しく奉仕をして、ともに学んでいきたいですね。そうする中で、きっと多くの「ロータリーのマジック」が生まれてくると思います。

本日は、ありがとうございました。

伊藤 頑張っていきます。ありがとうございました。



多摩東グループ ガバナー公式訪問

多摩東グループ ガバナー補佐 渡邊 智(東京調布むらさきRC)

今年度も多摩東グループ 9クラブのガバナー公式訪問は、2クラブ合同の公式訪問が4回、単独開催の公式訪問が1回の計5回ガバナーには多摩東にお越し頂きました。クラブのスケジュールの関係で、偶然にも国内のスタートを切った最初の訪問と、国内89クラブの最終のどちらも多摩東グループとなりました。補佐の私にとっては、補佐訪問、公式訪問と7月から11月末まで緊張感をもって対応させていただきました。クラブ会長との懇談会では、具体的な内容は割愛させていただきますが異例の対応も快くガバナーに受け入れて頂き、各クラブの抱える問題解決や伸ばすべき良い点などについてアドバイスを頂いた有意義な時間となりました。伊藤ガバナー、ガバナーのそのパワーとエネルギーはどこから来るのでしょうか？本当に毎年ガバナーになれる方の体力と気力には驚かされます。もしも私なら懇談会開催時間に早く到着したら開催時間まで休みたいと思ってしまう、きっと車の中で仮眠をとるでしょう。



伊藤ガバナーは、皆さんお揃いなら始めましょう。その方が沢山お話しできてよいでしょう！！と、こちらが煽られっぱなしの公式訪問でした。年度も約半分を終えましたが、ガバナーの勢いを見習って、後半戦も邁進してまいります。

銀座・日本橋グループ 伊藤千恵ガバナーの公式訪問へのお礼

銀座・日本橋グループ ガバナー補佐 井口 武雄(東京日本橋RC)

伊藤千恵ガバナーには、9月2日のあけぼのロータリークラブから、25日の銀座・築地・銀座新ロータリークラブの訪問まで7回の公式訪問をしていただきました。例会での卓話に加えて、13クラブとの個別の懇談会も実施してくださいました。

地区の長い役員経験、国際ロータリーの会議へのご出席、そして豊富な情報を持つガバナーと、クラブのスローガンやテーマと活動計画を立て、会員とともに地域との強い関わりの中で活動をしている会長・幹事との懇談は極めて実り多いものであります。懇談会に出席されるにあたり、会長・幹事はどんな指摘をされるのかと緊張していたとのことですが、事前に提出した資料とホームページの内容を踏まえたご質問やご提言をされたことが出席者の緊張を解きほぐしてくれました。例会における卓話には会員が他人事ではなく、自分のことと思う魔術がありました。勝利をお祝いするガバナーに馬が寄り添い笑う姿に、会員は一気に心のガードを外すことができました。そして、画面の最後にはクラブ名があらわれ、会長スローガンやテーマと今年度の目標会員増強数が明示されました。これを見て、



クラブの地区に対する約束事と思った会員が多かったことに違いはありません。

懇談会における主要なご提言も、会長・幹事・会長エレクトの心に染みております。SAAの役割、奉仕活動にも期限を設けて取り組むこと、ホームページの公共的役割はクラブの対応を呼び起こします。

山の手東グループ 伊藤ガバナー公式訪問

山の手東グループ ガバナー補佐 青柳 薫子(東京広尾RC)

山の手東グループは全11クラブで構成され、会員数は610余名、若い世代や外国人、女性の割合も比較的高く、多様性に富んだグループです。自らのクラブに誇りを持ち、それぞれのスタイルで工夫を凝らしたロータリー活動を行っています。今年度のガバナー訪問は、9月～10月にかけて、例年より少し早めの日程で行われました。前半の懇談会では、会長よりクラブ概況、本年度の会長方針や奉仕活動、これから取り組むべき課題について具体的な報告がなされました。また、伊藤ガバナーからは、継続を意識したクラブ目標の設定、原点を大切にしながらも時代に合わせて柔軟に対応していくことの重要性、ITの活用やDEIを上手く取り入れたクラブ活性化、会員のモチベーションを高めてクラブを強くしていく様々な手法等、丁寧に熱意を持ってお話をいただき、中身の濃い時間となりました。懇談後の例会は、2～3クラブ合同例会での開催もあり、クラブを超えての交流を深める良い機会となりました。ガバナー卓話では、RIの掲げるビジョン声明や行動計画、地区テーマや目標について、とてもわかりやすくご説明を頂き、今のロータリーについ



て理解を深めることができました。ガバナー訪問での学びを活かし実践していけるよう、ガバナー補佐として微力ながらクラブ支援を続けて参りたいと思っています。後半も引き続きよろしく願いいたします。

多摩南グループ インターシティミーティング

多摩南グループ ガバナー補佐 鈴木 豪(東京八王子北RC)

11月18日(月)八王子において多摩南グループIMを実施しました。八王子、日野、町田で活動する11クラブが、年一度、親睦を深めつつロータリーを学ぶ機会として、「互いを知り、手を取り合って行動しよう」をテーマに、基調講演、会員交流のためのブレインストーミング、地域の伝統文化を鑑賞しながらの懇親会を催しました。

基調講演では、第2780地区パストガバナー佐藤祐一郎さまより、胸の熱くなる思い、モチベーション向上、明るく豊かな人生へのアプローチのきっかけとなるお話をいただきました。また、会員の相互理解が深まるよう、双方向コミュニケーションツールを利用してブレインストーミングを行ってみました。300名を超える参加者がスクリーン上に自身の思考を一斉に反映させることで、何を考え、どう思っているのか、個人を埋もれさせず、多様な視点から意見交換や意思疎通ができたものと思います。

ロータリーの目指す未来像の実現と継続的な発展へのモチベーション維持に寄与するよう、今後も創意と工夫、情熱を持ってロータリーの活動に取り組んでまいります。

14:30	登録開始
第一部 15:00	式典
第二部 15:30	基調講演「ご縁」 講師 佐藤祐一郎先生
16:15	スマホで参加～ロータリーのイメージ向上～ 進行 国際ロータリー第2750地区 パストガバナー補佐 渡邊良勝
16:50	閉会点鐘 休憩
第三部 17:00	懇親会
18:30	閉会挨拶

佐藤祐一郎
国際ロータリー第2780地区(神奈川)
2022-23年度パストガバナー
所属 津久井中央RC
職業 ゴルフ場経営
入会 1993年11月
生年月 1957年 9月
勤務先 新相模株式会社
(神奈川県相模原市緑区牧野14342)



2024-25年度 多摩南グループ IM実行委員会	実行委員長 加藤 高白 (東京八王子北RC)	実行委員 滝島 徳久 (東京八王子西RC)	実行委員 小高 俊明 (東京飛火野RC)
	実行副委員長 坂本 光石 (東京八王子北RC)	実行委員 橋本 彰 (東京町田中RC)	実行委員 菅澤 武彦 (東京町田東RC)
	実行委員 川又 誠次 (東京八王子RC)	実行委員 富田 明男 (東京八王子東RC)	実行委員 伊藤 健人 (東京八王子北RC)
	実行委員 福島 昭宏 (東京町田RC)	実行委員 原 雄大 (東京八王子南RC)	
	実行委員 伊東 秀章 (東京日野RC)	実行委員 有泉 義也 (東京町田サバルバRC)	

米山奨学生・ロータリアン冬の懇親会

2024年12月1日(日) 12:00~14:30 / ホテル雅叙園東京2F 華つどい

開会挨拶

米山記念奨学委員長

古川 健太郎

ガバナー ご挨拶

2024-25年度ガバナー

伊藤 千恵

乾杯

ガバナーノミニー

武藤 英正

— ご歓談 —

秋の静岡一泊研修旅行(10月26日~27日)

思い出アルバム

米山奨学生 自己紹介

ロータリー米山記念奨学生(懇親会初参加の奨学生)

イリュージョンエンターテインメントショー

WiZ Illusion Entertainment Show

Team WiZ

一般社団法人ジャパンイリュージョンエンターテインメント協会
代表理事 Marie(マリー)

第2750地区米山学友会 米山学友会について

2024-25年度会長

セバスチャン・ヴィンセント

ガバナーエレクト ご講評

ガバナーエレクト

田中 靖

閉会挨拶

米山奨学委員会副委員長

粕谷 啓之



伊藤 千恵ガバナー挨拶



米山記念奨学委員会 古川健太郎委員長



米山学友委員会 遠藤美香委員長



研修旅行発表



米山奨学生自己紹介



イリュージョンショー Team WiZ





この記事は、各クラブへの
「ガバナー月信 配信版」で
ご参照ください。



この記事は、各クラブへの
「ガバナー月信 配信版」で
ご参照ください。

2025年 1月 国際ロータリー第2750地区 会員数報告

クラブ出席率の地区報告について

クラブ出席率の提出義務は制定案22-85 採択により地区への提出義務がなくなりましたが、ガバナーの要望により毎月、地区への提出をお願い致します。またクラブ会員の入退会報告も、従来通り毎月、地区に提出ください。

ロータリークラブ

千代田グループ

クラブ名	24/07/01	24/11/末	増減
東京南	185	185	0
東京芝	70	72	2
東京新橋	45	44	-1
東京赤坂	51	51	0
東京みなと	39	40	1
東京麻布	11	12	1
東京グローバル	13	15	2
東京サンライズ汐留	13	14	1
計	427	433	6

山の手東グループ

クラブ名	24/07/01	24/11/末	増減
東京西	178	180	2
東京城西	59	60	1
東京西南	29	31	2
東京原宿	13	13	0
東京杉並	34	34	0
東京神宮	30	30	0
東京恵比寿	99	103	4
東京広尾	33	34	1
東京渋谷	36	38	2
東京六本木	55	57	2
東京愛宕	39	39	0
計	605	619	14

多摩中グループ

クラブ名	24/07/01	24/11/末	増減
東京立川	114	119	5
東京小金井	41	42	1
東京国分寺	41	43	2
東京三鷹	36	39	3
東京昭島	47	47	0
東京国立	43	43	0
東京立川こぶし	95	100	5
東京井の頭	26	26	0
東京昭島中央	54	54	0
東京武蔵国分寺	44	45	1
東京小金井さくら	29	30	1
東京国立白うめ	14	14	0
東京ピースウィングE	26	29	3
東京ピースウィングネクスト衛星	26	29	3
計	610	631	21

銀座・日本橋グループ

クラブ名	24/07/01	24/11/末	増減
東京銀座	171	172	1
東京日本橋	201	207	6
東京築地	58	60	2
東京日本橋東	35	36	1
東京中央	187	192	5
東京日本橋西	49	48	-1
東京銀座新	72	76	4
東京シティ日本橋	31	28	-3
東京中央新	58	62	4
東京あけぼの	19	19	0
東京山王	40	40	0
東京リアフリーマインド	27	29	2
東京イマジジジョイナス	21	26	5
計	969	995	26

山の手西グループ

クラブ名	24/07/01	24/11/末	増減
東京世田谷	38	43	5
東京目黒	31	34	3
東京成城	10	10	0
東京クロスシティ	90	91	1
東京城南	10	11	1
東京山の手	76	76	0
東京成城新	21	22	1
東京青山	24	30	6
東京自由が丘	14	14	0
東京米山友愛	33	33	0
東京米山E2750	35	35	0
東京代官山	30	31	1
計	412	430	18

多摩東グループ

クラブ名	24/07/01	24/11/末	増減
東京府中	48	50	2
東京調布	66	66	0
東京多摩	16	18	2
東京稲城	23	24	1
東京武蔵府中	37	42	5
東京たまがわ	24	24	0
東京多摩グリーン	14	13	-1
東京調布むらさき	64	68	4
東京i シティ	18	19	1
計	310	324	14

京浜グループ

クラブ名	24/07/01	24/11/末	増減
東京羽田	54	53	-1
東京品川	39	42	3
東京大森	29	25	-4
東京品川中央	24	24	0
東京田園調布	34	33	-1
東京港南マリーン	9	9	0
東京大崎	26	26	0
東京蒲田	63	63	0
東京京浜	26	26	0
東京田園調布緑	18	17	-1
東京白金	20	20	0
東京高輪	17	19	2
計	359	357	-2

多摩南グループ

クラブ名	24/07/01	24/11/末	増減
東京八王子	59	63	4
東京町田	67	67	0
東京日野	33	33	0
東京八王子西	110	116	6
東京町田・中	26	29	3
東京八王子東	34	35	1
東京八王子南	83	85	2
東京町田サルビア	42	44	2
東京飛火野	26	28	2
東京町田東	27	27	0
東京八王子北	46	47	1
計	553	574	21

パシフィックバيسングループ

クラブ名	24/07/01	24/11/末	増減
GUAM	47	44	-3
SAIPAN	42	42	0
TUMON BAY	68	66	-2
NORTHERN GUAM	22	23	1
PHONPEI	15	16	1
PALAU	14	14	0
GUAM SUNRISE	14	14	0
TRUK LAGOON	10	10	0
E-CLUB of PAGO BAY GUAM	25	22	-3
計	257	251	-6
国内89クラブ計	4,245	4,363	118
地区98クラブ計	4,502	4,614	112

ローターアクトクラブ

クラブ名	実働会員数
東京府中	9
東京西	18
東京日野	0
東京銀座	20
東京品川	7
東京八王子	7
東京品川中央	5

クラブ名	実働会員数
東京昭島	5
東京田園調布	8
東京日本橋	13
東京オーキッド世田谷南	13
東京渋谷	12
MARIANAS	27
中央大学	90

クラブ名	実働会員数
SAIPAN	11
東京恵比寿	11
東京セントラル	9
東京ビジョン	11
国内16クラブ計	238
地区18クラブ計	276

国際ロータリー第2750地区 2024-25年度 ガバナー 伊藤 千恵

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行 ガバナー 伊藤 千恵 (2024-25) Chie Ito 2025 / 編集・制作 ガバナー月信・年次報告委員会
 委員長 吉澤 靖司 (東京中央) 委員 大橋 雅英 (東京日本橋) 委員 浅川 立憲 (東京八王子西)
 副委員長 南谷えり子 (東京恵比寿) 委員 太田 智 (東京中央) 委員 河村 勝久 (東京立川こぶし)
 委員 沢崎 和久 (東京町田)



第2750地区ホームページ

<https://www.rid2750.org>